

有料道路3路線建設事業(1)(2)



本事業により拡幅された国道35号線

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	22,959百万円 / 21,034百万円
借 款 契 約 調 印	1990年2月 / 1991年9月
借 款 契 約 条 件	金利2.9 / 3.0%、返済25 / 30年(据置7 / 10年)
貸付完了	1995年6月 / 1997年1月

[事 業 概 要]

バンコク首都圏と地方を結ぶ効率的な道路網を整備することにより、首都圏と地方間の流通を改善し、地域開発に寄与するもの。

[評 価 結 果]

本事業は、世銀・ADBとの協調融資により、バンコクから北部に向かう32号線、南部に向かう35号線及び北東部に向かう2号線の主要3路線(合計約400km)を、既存の2車線道路から4車線に拡幅・改良するものであり、このうち円借款は32号線の32km、35号線の54km及び2号線の63km、合計約150km(インターチェンジ建設を含む)を対象とした。

事業の実施段階で、旺盛な建設需要を背景とした資材価格の高騰等により事業費が増加したため、世銀・ADBとともに追加借款を供与し、事業は1995年末に完成した。

各路線の交通量の推移を見ると、完成前の1994年から99年の間に、32号線は約2.0倍、35号線は約1.5倍、2号線は約1.1倍へとそれぞれ増加しており、各地域における物流の改善に寄与したものと評価される。

なお、過積載車両の規制を含む適正な道路の維持管理の実施や交通事故の増加への対応が今後の課題である。